

平成24年度に実施した盛岡市立小中学校第2次耐震診断等の結果について

1 非木造学校施設の第2次耐震診断の結果

教育委員会では、市立小中学校耐震化対策として、新耐震基準以前（昭和56年以前）に建築した校舎・体育館について第1次耐震診断を実施し、その結果に基づき、Is値0.7未満の建物（棟）を有する学校を対象に、Is値の低い学校から順次第2次耐震診断を実施している。

平成24年度に実施した第2次耐震診断の結果は、次表のとおりで、今後ホームページにより公表する予定である。なお、入札不調により第2次耐震診断未実施の6棟については、25年度に実施する（契約済）ものである。

(1) 第2次耐震診断の結果（平成25年4月1日現在）

Is値		小学校	中学校
「0.3」未満	実施年度	全0校・0棟	全0校・0棟
	H24	—	—
「0.3」以上 「0.7」未満	実施年度	全1校・1棟	全2校・7棟
	H24	土淵小学校1	下小路中学校4(2), 城西中学校(1)
「0.7」以上	実施年度	全2校・3棟	全2校・3棟
	H24	山岸小学校1, 津志田小学校2	土淵中学校1, 上田中学校(2)

(注) 1 数字は校舎棟数, ()内は体育館棟数

2 Is値（構造耐震指標）

Is<0.3 大規模な地震に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

0.3≤Is<0.6 大規模な地震に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

0.6≤Is 大規模な地震に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

なお、文部科学省では、Is値の0.6を0.7としている。

(2) 今後の対応

第2次耐震診断の結果により、Is値が「0.3」以上「0.7」未満となった建物は、大規模地震により倒壊（崩壊）する危険性があることから、盛岡市立小中学校耐震化計画（別紙2）に基づき、平成27年度までに耐震化を完了することを目指すものとする。

2 木造学校施設の耐震診断の結果

平成24年度に耐震診断実施予定であった1校1棟（仙北中）については、入札不調により繰越しとなったことから、25年度に実施し（契約済）、木造学校施設の耐震診断は終了する予定である。

3 盛岡市立小中学校の耐震化の状況 別紙1のとおり。

盛岡市立小中学校の耐震化の状況について

第 1 非木造学校施設

1 小中学校数及び全棟数

69校 348棟

2 耐震化率等（平成25年4月1日現在）

(1) 耐震化済棟数

ア 校舎 39校 188棟（全棟数 261） 耐震化率 72.0%

イ 体育館 57校 76棟（全棟数 87） 耐震化率 87.4%

ウ 全体 36校 264棟（全棟数 348） 耐震化率 75.9%

（平成24年4月1日現在の全国平均84.8%）

(2) 今後耐震化を要する棟数（第2次耐震診断未実施の6棟を含む。）

ア 校舎 29校 73棟

イ 体育館 10校 11棟

ウ 全体 33校 84棟

3 第2次耐震診断の結果及び措置状況

平成24年度までに第2次耐震診断を実施した結果及び措置状況は、別表1のとおりである。また、第2次耐震診断未実施の学校については、別表2のとおり25年度に行う予定である。

4 今後の対応

第2次耐震診断の結果により、 I_s 値が「0.7」未満となった建物は、耐震化工事が必要となることから、盛岡市立小中学校耐震化計画に基づき、平成27年度までに耐震化を完了することを目指すものとする。

第 2 木造学校施設

1 平成23年度に実施した木造耐震診断の結果

I_w 値0.7未満：浅岸小学校1，太田東小学校1，下小路中学校(1)

(注) 1 数字は校舎棟数，（）内は体育館棟数

2 I_w 値（構造耐震指標）

$I_w < 0.7$ 大規模な地震に対して倒壊し，又は崩壊する危険性が高い。

$0.7 \leq I_w < 1.0$ 大規模な地震に対して倒壊し，又は崩壊する危険性がある。

$1.0 \leq I_w$ 大規模な地震に対して倒壊し，又は崩壊する危険性が低い。

なお，文部科学省では， I_w 値の1.0を1.1としている。

2 今後の対応

太田東小学校及び下小路中学校については，平成25年度に実施設計，26年度に耐震化工事を実施する予定である。

また，浅岸小学校は，平成26年3月に閉校する方向で協議を進めていることから，耐震化工事は，実施しないものとする。

別表1 第2次耐震診断を実施した結果及び措置状況（平成25年4月1日現在）

Is値	実施 年度	小学校		中学校	
		全4校・7棟	措置状況	全6校・10(4)棟	措置状況
「0.3」未満	H19 ・ H20	<u>緑が丘小2</u> <u>厨川小3</u>	<u>H21補強済</u> <u>H22補強済</u>	<u>大宮中(2)</u> <u>厨川中2</u> <u>城東中1</u> <u>下橋中2</u> <u>藪川中(1)</u>	<u>H21補強済</u> <u>H24改築済</u> <u>H22改築済</u> <u>H22補強済</u> <u>H22補強済</u>
	H21	<u>青山小1</u>	<u>H23補強済</u>	城西中2 城東中3	H24・H25改築中 H24・H25改築中
	H22			<u>厨川中(1)</u>	<u>H24補強済</u>
	H23	見前小1	H26補強予定		
「0.3」以上 「0.7」未満	実施 年度	全18校・39(1)棟	措置状況	全11校・29(3)棟	措置状況
	H19 ・ H20	<u>緑が丘小4</u> 大新小1, 厨川小1 北厨川小2 本宮小1, 川目小1		<u>厨川中1</u> 下橋中4 大宮中4 巻堀中2	<u>H22・23改築済</u>
	H21	仁王小4, 厨川小2 中野小1, 青山小3 高松小3, 太田東小2 大新小2, 東松園小1 玉山小1, 松園小2 月が丘小4		上田中5 城西中2 繫中1	
	H22	見前小(1)		仙北中1 北陵中1	
H23	中野小1 見前小1 生出小1		北陵中2 大宮中1 松園中1		

Is値		小学校	中学校
「0.3」以上 「0.7」未満	H24	土淵小1	下小路中4(2) 城西中(1)
「0.7」以上	実施 年度	全12校・20棟	全9校・11(5)棟
	H19	—	巻堀中2(1)
	H21	仁王小1, 青山小2, 太田東小1 大新小2, 東松園小2 本宮小3, 松園小3, 高松小1	下橋中(1), 上田中1, 下小路中3
	H22		厨川中(1)
	H23	仙北小1 見前小1	北陵中1 玉山中1 松園中2
	H24	山岸小1 津志田小2	土淵中1 上田中(2)

- (注) 1 数字は校舎棟数, ()内は体育館棟数
 2 第2次耐震診断済棟数 (全135棟のうち)
 H19・20年度 13校・37棟, H21年度 18校・59棟, H22年度 4校・5棟, H23年度 8校・14棟, H24年度 7校14棟 計 129棟 (進捗率95.6%)
 3 アンダーラインは, 耐震化が完了した建物

別表2 第2次耐震診断未実施の学校 (平成25年4月1日現在)

年度	実施予定校	棟数	校数	1次診断結果
H25	外山小(1), 米内小(1), 緑が丘小(1) 桜城小(1), 松園小(1), 仙北小(1)	(6)	6	[0.5 ≤ Is値 < 0.7]

(注) ()内は, 体育館棟数

盛岡市立小中学校耐震化計画（非木造）について

1 計画の趣旨

学校施設は、児童生徒の学習や生活の場であるとともに、地域住民の避難場所としても機能していることから、可能な限り早期に学校施設の耐震化を図り、安全で安心のできる教育環境を確保するため、昭和56年以前の建物（非木造）の耐震化について、総合計画に位置付けながら、計画的に推進する。

2 計画の期間

平成25年度から27年度までの3か年とし、毎年見直しを行うものとする。

3 基本方針

(1) 平成27年度までに耐震化率 100パーセントを目指す。

(2) 耐震化の手法

ア 耐震化の手法は、原則として「補強」を基本とする。

イ 補強の工法を検討した結果、コンクリート強度が著しく低い等の理由により、技術上補強を行うことが極めて困難であると評価された建物については、「改築」により対応することとする。

4 耐震化の対象

市立小中学校の耐震性が無いと診断されている校舎・体育館の84棟、学校数では、小学校22校、中学校11校について耐震化の対象とする。

5 計画の内容

(1) I_s 値0.3以上0.7未満の校舎・体育館

ア 耐震補強設計事業 26校62棟 概算事業費： 約 149,292 千円

イ 耐震補強工事事業 31校75棟 概算事業費：約 2,604,827 千円

(2) I_s 値0.3未満又は各学校施設整備事業（巻堀中、土淵小及び上田中）により耐震化を実施する校舎・体育館

ア 耐震補強設計事業 1校2棟 概算事業費： 約 1,100 千円

イ 耐震補強工事事業 5校9棟 概算事業費：約 1,871,832 千円

盛岡市立小中学校耐震化計画
(非木造)
【平成25年度～27年度】

平成25年5月

盛岡市教育委員会

目 次

1 計画の趣旨	1
2 計画の期間	1
3 これまでの取組	1
4 国の動向	3
5 基本方針	4
6 耐震化の対象	4
7 計画の内容	5
別表第1 Is値 0.3以上 0.7未満の校舎・体育館	6
別表第2 Is値 0.3未満又は他の事業により耐震化を実施する校舎・体育館	14
[参考]		
用語の解説	15

1 計画の趣旨

学校施設は、児童生徒の学習や生活の場であるとともに、地域住民の避難場所としても機能しており、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、その安全性を確保することが極めて重要であることが再認識されたところです。このことから、可能な限り早期に学校施設の耐震化を図り、安全で安心のできる教育環境を確保するため、昭和56年以前の建物（非木造）の耐震化について、総合計画に位置付けながら、計画的に推進していくこととします。

2 計画の期間

この計画の期間は、平成25年度から27年度までの3か年とし、計画を実効性のあるものとするため、毎年見直しを行うものとします。また、補強設計と補強工事の計画期間は、概ね次のとおりです。なお、第2次耐震診断が未実施の建物については、第1次耐震診断の結果を第2次耐震診断の結果とみなして、この計画に位置付けるものとします。

【補強設計】

- (1) 第2次耐震診断の結果、Is値0.3未満の校舎・体育館 平成24年度及び25年度
- (2) 第2次耐震診断の結果、Is値0.3以上0.7未満の校舎・体育館 平成24年度から26年度まで
《年度計画》
 - ・ Is値0.3以上0.4未満 平成24年度
 - ・ Is値0.4以上0.5未満 平成25年度
 - ・ Is値0.5以上0.7未満 平成26年度

【補強工事】

- (1) 第2次耐震診断の結果、Is値0.3未満の校舎・体育館 平成25年度及び26年度
- (2) 第2次耐震診断の結果、Is値0.3以上0.7未満の校舎・体育館 平成25年度から27年度まで
《年度計画》
 - ・ Is値0.3以上0.4未満 平成25年度
 - ・ Is値0.4以上0.5未満 平成26年度
 - ・ Is値0.5以上0.7未満 平成27年度

3 これまでの取組

(1) 第1次耐震診断^{*1}

平成15年度から18年度までに市立小中学校全 320棟中、新耐震基準^{*2}の適用以前に建設した校舎及び体育館 179棟のうち 154棟について、第1次耐震診断を実施しました。

(2) 第2次耐震診断^{*3}

第1次耐震診断の結果、Is値（構造耐震指標）^{*4}が 0.7未満の建物で、耐震性を欠いているおそれのあるものについて、平成19年度から25年度まで第2次耐震診断を実施しています。

(3) 耐震化の実績

第2次耐震診断を実施した建物のうち、大規模な地震（震度6強以上）により倒壊等の危険性が高い学校施設（Is値 0.3未満）を対象に、次表のとおり優先的に耐震化を実施しました。

(H25.3月現在)

学校名	工法	実施年度	棟名称	種別	建築年度	※5構造	階数	面積(m ²)	第2次耐震診断結果	補強後のIs値
緑が丘小学校	補強	H21	管理・普通教室	校舎棟1	S41	RC	3	2,463	0.16	0.70
大宮中学校	補強	H21	体育館	体育館	S43	S	1	10,145	0.25	0.72
厨川小学校	補強	H22	普通教室	校舎棟1	S41	RC	3	1,205	0.28	0.73
厨川小学校	補強	H22	普通教室	校舎棟2	S42	RC	3	1,099	0.25	0.72
下橋中学校	補強	H22	特別教室	校舎棟1	S44	RC	5	1,769	0.10	0.70
城東中学校	改築	H22	特別・普通	校舎棟1	S37	RC	3	1,857	0.18	-
厨川中学校	改築	H23	普通教室	校舎棟1	S39	RC	4	2,493	0.07	-
藪川中学校	補強	H23	体育館	体育館	S43	S	1	363	0.13	0.72
青山小学校	補強	H23	特別教室	校舎棟3	S54	RC	3	506	0.23	0.78
厨川中学校	改築	H24	普通教室	校舎棟2	S38	RC	4	2,509	0.13	-
厨川中学校	補強	H24	体育館	体育館	S44	S	1	1,076	0.22	0.80

4 国の動向

(1) 財政支援措置の拡充

学校施設の耐震化を早急に確保する必要性から、平成20年6月18日に地方公共団体に対する国の財政支援措置を大幅に拡充した「地震防災対策特別措置法」^{※6}の一部が改正・施行され、さらに、23年3月22日に同法の一部が改正・施行されました。

法改正の概要

- ① 大規模な地震（震度6強以上）により倒壊等の危険性が高い学校施設（Is値0.3未満）の改築及び補強について国の補助率の特例が設けられました。

《平成20年6月18日改正》

補助率：改築1/2（改正前1/3），補強2/3（改正前1/2）

特例期間：平成20年度～22年度

《平成23年3月22日改正》

特例期間：平成20年度～27年度

※補助説明

大規模な地震（震度6強以上）により倒壊等の危険性がある学校施設（Is値0.3以上0.7未満）の改築及び補助についての国の補助率の特例については、現在「地震防災対策特別措置法」に基づく「地震防災緊急事業五箇年計画」の計画期間内（第4次地震防災緊急事業五箇年計画：平成23年度～27年度）であるため、改築1/3（原則1/3），補強1/2（原則1/3）である。

- ② 学校施設について、耐震診断の実施及び耐震診断の結果の公表が義務付けられました。（平成20年6月18日改正）

推進のポイント

- ◇ 国の財政支援措置については、「改築」に比べ「補強」の地方公共団体の財政負担が大幅に軽減される内容となっています。
- ◇ 国は、耐震化をより効率的・効果的に進める観点から、「改築」ではなく、「補強」による耐震化を推進しています。

(2) 施設整備基本方針及び施設整備基本計画の改正

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受けて、学校施設の安全性を確保するため、一刻も早くその全てを耐震化することが最大の課題となっていることから、同年5月24日に「公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針」及び「公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本計画」が改正されました。

この改正では、公立学校施設の耐震化に係る目標として、「平成23年度から27年度までのできるだけ早い時期に、小学校や中学校を初めとする公立の義務教育諸学校等施設の耐震化を完了することを目指す」ことが施設整備基本方針の中に位置付けられています。

(3) 耐震化率

平成24年4月1日現在の全国の耐震化率は、84.8パーセント（盛岡市の耐震化率は、73.3パーセント）となっており、国では、平成25年度予算の執行により、耐震化率約94パーセントを目指しています。

5 基本方針

(1) 平成27年度までに耐震化率 100パーセントを目指します。

(2) 耐震化の手法

ア 耐震化の手法は、原則として「補強」を基本とします。

イ 補強の工法を検討した結果、コンクリート強度が著しく低い等の理由により、技術上補強を行うことが極めて困難であると評価された建物については、「改築」により対応することとします。

6 耐震化の対象

平成25年4月現在、非木造の市立小中学校は、小学校45校、中学校24校で、棟数では348棟となります。このうち176棟が新耐震基準前（旧耐震基準）^{※7}に建設されたもので、そのうち62棟は耐震診断の結果、耐震性が有りと診断されており、30棟は既に補強工事が完了しています。

したがって、市立小中学校の耐震性が無いと診断されている校舎・体育館の84棟（校舎73棟、体育館11棟〔H25第2次耐震診断実施中の6棟を含む。〕）、学校数では、小学校22校、中学校11校について耐震化の対象とします。

【176棟（旧耐震基準）－62棟（耐震性有り）－30棟（補強工事完了）＝84棟（耐震化の対象）】

7 計画の内容

耐震補強設計事業及び耐震補強工事事業の概要は、次表のとおりで、年次計画は、別表第1及び別表第2のとおりです。

(1) Is値 0.3以上 0.7未満の校舎・体育館（別表第1）

【耐震補強設計事業】

年度	学校数・棟数	概算設計費（千円）
平成25年度（前年度からの繰越分）	小学校 6校15棟	31,262
	中学校 1校4棟	8,601
平成25年度	小学校 4校10棟	23,222
	中学校 3校6棟	13,000
平成26年度	小学校 13校19棟	52,032
	中学校 3校8棟	21,175
合計	26校62棟	149,292

【耐震補強工事事業】

年度	学校数・棟数	概算工事費（千円）
平成25年度	小学校 2校3棟	92,778
	中学校 3校10棟	397,066
平成26年度	小学校 7校17棟	599,507
	中学校 3校8棟	140,555
平成27年度	小学校 16校27棟	929,330
	中学校 3校10棟	445,591
合計	31校75棟	2,604,827

(2) Is値 0.3未満又は各学校施設整備事業により耐震化を実施する校舎・体育館（別表第2）

【耐震補強等設計事業】

年度	学校数・棟数	概算設計費（千円）
平成25年度	中学校 1校2棟	1,100
合計	1校2棟	1,100

【耐震補強・改築工事事業】

年度	学校数・棟数	概算工事費（千円）
平成24・25年度	中学校 2校5棟	1,446,918
平成25年度	小学校 1校1棟	409,500
	中学校 1校1棟	13,115
平成27年度	中学校 1校2棟	2,299
合計	5校9棟	1,871,832

※「概算工事費」は、補強工事費及び改築工事費で、その内容は、次のとおりである。

【補強工事費】

- (1) 補強工事費は、第2次耐震診断報告書の補強工事費概算額を計上した。なお、実施設計で詳細な構造計算、工法の検討等を行うため、増減があり得る。
- (2) 仮設校舎建設工事費及び太陽光発電設備設置工事費は、含まれない。
- (3) 外壁、内壁、設備等の補強工事に無関係な改修費は、含まれない。

【改築工事費】

- (1) 改築工事費は、近年工事の平米単価により算出した。なお、実施設計で平面計画、構造の検討等を行うため増減があり得る。
- (2) 仮設校舎建設工事費及び太陽光発電設備設置工事費は、含まれない。
- (3) 外構整備工事費等は、含まれない。

別表第1 Is値 0.3以上 0.7未満の校舎・体育館

【耐震補強設計事業】

[平成25年度(前年度からの繰越分)]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
小学校													
1	厨川小 (新市)	管理・普教	校舎棟3	3-1	S45	RC	3	1	1,724	H20	2次	0.42	補強
		普通教室	校舎棟4	1-3 17-1 17-2	S43	RC	3	1	1,959	H21	2次	0.36	補強
		特別教室	校舎棟5	2	S44	RC	2	1	791	H21	2次	0.65	補強
2	緑が丘小 (新市)	管理	校舎棟2	3	S44	RC	3	1	523	H19	2次	0.34	補強
		特別・普教	校舎棟3	4-1~ 4-4	S44	RC	3	3	3,008	H19	2次	0.45	補強
3	大新小	普通教室	校舎棟1	1	S47	RC	3	1	1,581	H23	2次	0.55	補強
		普通教室	校舎棟3	9 9-1	S49	RC	3	1	1,888	H21	2次	0.39	補強
		特別・管理	校舎棟4	11-1 11-3	S53	RC	2	1	1,176	H21	2次	0.69	補強
4	本宮小	管理・普教	校舎棟1	12 12-1	S51	RC	3	1	2,053	H20	2次	0.47	補強
5	北厨川小	普通教室	校舎棟1	14-1 15	S52	RC	3	2	898	H20	2次	0.42	補強
6	見前小	普通教室	校舎棟1	1-1	S42	RC	3	1	1,418	H23	2次	0.28	補強
		管理・普教	校舎棟2	1-2 1-3 1-5	S42	RC	3	1	2,040	H23	2次	0.47	補強

※見前小学校舎棟1はIs0.3未満だが、校舎棟2と一体で補強するため本表に含める。

小学校 6校15棟

[平成25年度(前年度からの繰越分)]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
中学校													
1	上田中	特別・普教	校舎棟2	20-2 20-4	S54	RC	4	1	1,453	H21	2次	0.48	補強
		特別・管理	校舎棟3	20-3	S54	RC	4	1	1,732	H21	2次	0.61	補強
		特別教室	校舎棟4	20-1	S55	RC	4	1	1,394	H21	2次	0.53	補強
		渡廊下	校舎棟6	20-2	S54	S	2	1	143	H21	2次	0.54	補強

中学校 1校4棟

[平成25年度]													
	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
小学校													
1	中野小	特別・管理	校舎棟 1	14 - 3	S56	RC	4	1	1,855	H21	2次	0.59	補強
		普通教室	校舎棟 2	10 10 - 1 10 - 2	S48	RC	3	1	1,842	H23	2次	0.57	補強
2	青山小 (新市)	特別教室	校舎棟 1	22	S53	RC	3	1	1,146	H21	2次	0.44	補強
		普通教室	校舎棟 2	26	S54	RC	3	1	1,147	H21	2次	0.45	補強
		管理・普教	校舎棟 4	30, 39	S55	RC	3	1	2,034	H21	2次	0.41	補強
3	松園小 (新市)	普通教室	校舎棟 1	1 - 1	S48	RC	3	1	2,280	H21	2次	0.57	補強
		特別・普教	校舎棟 3	6 - 1 6 - 2	S51	RC	3	1	1,375	H21	2次	0.48	補強
4	高松小	管理	校舎棟 1	1	S54	RC	3	1	1,328	H21	2次	0.47	補強
		普通教室	校舎棟 2	1 - 2	S54	RC	3	1	1,315	H21	2次	0.43	補強
		特別・普教	校舎棟 3	1 - 1 1 - 3	S54	RC	3	1	1,789	H21	2次	0.43	補強
小学校 4校10棟													
[平成25年度]													
	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
中学校													
1	城西中 (新市)	管理・普教	校舎棟 1	1 - 1	S35	RC	3	1	1,174	H21	2次	0.39	補強
		管理・普教	校舎棟 2	1 - 2	S35	RC	3	1	1,510	H21	2次	0.39	補強
2	北陵中	渡廊下	校舎棟 1	4 11 - 2	S47	S	2	1	216	H22	2次	0.45	補強
		普通教室	校舎棟 2	1	S46	RC	3	1	1,544	H23	2次	0.65	補強
		普通教室	校舎棟 3	3 - 1 3 - 2 4	S47	RC	3	1	1,857	H23	2次	0.69	補強
3	松園中	管理・普教	校舎棟 1	1 1 - 1	S55	RC	3	1	2,422	H23	2次	0.61	補強
中学校 3校6棟													

[平成26年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
小学校													
1	仁王小	普通教室	校舎棟 1	13	S47	RC	3	1	2,012	H21	2次	0.56	補強
		普通教室	校舎棟 2	15 15-1	S48	RC	3	1	1,693	H21	2次	0.54	補強
		特別教室	校舎棟 3	19-1 19-2 23	S50	RC	3	1	1,941	H21	2次	0.53	補強
		管理	校舎棟 4	23	S52	RC	3	1	1,569	H21	2次	0.54	補強
2	桜城小	体育館	体育館	23	S52	S	1	1	957	H17	屋体 1次	0.58	補強
3	仙北小	体育館	体育館	9	S50	S	1	1	1,017	H16	屋体 1次	0.65	補強
4	米内小	体育館	体育館	6, 9	S53	S	1	1	772	H17	屋体 1次	0.53	補強
5	土淵小	管理・普教 ・特別	校舎棟 1	12	S56	RC	3	1	1,717	H24	2次	0.44	補強
6	川目小	普通教室	校舎棟 1	12-1	S53	RC	3	1	630	H20	2次	0.53	補強
7	緑が丘小 (新市)	体育館	体育館	2-1	S43	S	1	1	800	H16	屋体 1次	0.55	補強
8	松園小 (新市)	体育館	体育館	3	S49	S	1	1	924	H16	屋体 1次	0.64	補強
9	月が丘小	特別・普教	校舎棟 1	1-1 1-2	S52	RC	3	1	1,222	H21	2次	0.63	補強
		普通教室	校舎棟 2	1-3	S51	RC	3	1	1,632	H21	2次	0.53	補強
		昇降口	校舎棟 3	1-4	S51	RC	3	1	776	H21	2次	0.56	補強
		管理・普教	校舎棟 4	3	S52	RC	3	1	1,571	H21	2次	0.51	補強
10	見前小	体育館	体育館	2	S44	S	1	1	867	H22	屋体 2次	0.59	補強
11	外山小	体育館	体育館	4	S53	S	1	1	573	H18	屋体 1次	0.53	補強
12	玉山小 (新市)	校舎	校舎棟 1	1	S44	RC	2	1	1,545	H21	2次	0.46	補強
13	生出小	校舎	校舎棟 1	10	S46	RC	2	1	545	H18	2次	0.37	補強
小学校											13校19棟		

[平成26年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
中学校													
1	下小路中	普通教室	校舎棟 2	18 - 1	S52	RC	4	1	1,805	H24	2次	0.64	補強
		普通教室	校舎棟 3	19 - 1	S52	RC	4	1	1,836	H24	2次	0.61	補強
		特別教室	校舎棟 4	22 - 1	S53	RC	3	1	1,200	H24	2次	0.68	補強
		管理	校舎棟 5	22 - 4 23 - 1	S53	RC	3	1	1,200	H24	2次	0.68	補強
		体育館	体育館	24	S54	S	1	2	1,218	H24	屋体 2次	0.44	補強
2	繫中	管理・普教 ・特別	校舎棟 1	4	S53	RC	3	1	1,205	H21	2次	0.63	補強
3	城西中 (新市)	体育館	体育館	3	S36	S	2	1	1,014	H24	屋体 2次	0.52	補強
中学校											3校8棟		

【耐震補強工事業】

[平成25年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
小学校													
1	太田東小 (新市)	普通教室	校舎棟 1	1 - 1 1 - 2 9	S45	RC	3	1	1,863	H21	2次	0.42	補強
		管理	校舎棟 2	9	S46	RC	3	1	483	H21	2次	0.38	補強
2	東松園小	管理・普教	校舎棟 1	1 1 - 1	S54	RC	3	1	3,202	H21	2次	0.46	補強
小学校											2校3棟		

[平成25年度]

中学校

1	下橋中 (新市)	特別・普教	校舎棟 2	8 - 2~ 8 - 4	S45	RC	5	3	2,587	H20	2次	0.32	補強
		特別・管理	校舎棟 3	11	S47	RC	5	1	1,360	H20	2次	0.39	補強
2	仙北中	特別教室	校舎棟 1	16	S53	S	2	1	332	H22	2次	0.38	補強
3	大宮中 (新市)	管理・普教	校舎棟 1	1 - 1 1 - 2	S41	RC	4	2	2,662	H20	2次	0.33	補強
		普通教室	校舎棟 2	4 - 1 4 - 2	S42	RC	4	2	1,404	H20	2次	0.38	補強
		特別教室	校舎棟 3	3	S42	RC	2	1	486	H23	2次	0.56	補強
中学校											3校10棟		

[平成26年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
小学校													
1	松園小 (新市)	普通教室	校舎棟 1	1 - 1	S48	RC	3	1	2,280	H21	2次	0.57	補強
		特別・普教	校舎棟 3	6 - 1 6 - 2	S51	RC	3	1	1,375	H21	2次	0.48	補強
2	厨川小 (新市)	管理・普教	校舎棟 3	3 - 1	S45	RC	3	1	1,724	H20	2次	0.42	補強
		普通教室	校舎棟 4	1 - 3 17 - 1 17 - 2	S43	RC	3	1	1,959	H21	2次	0.36	補強
		特別教室	校舎棟 5	2	S44	RC	2	1	791	H21	2次	0.65	補強
3	緑が丘小 (新市)	管理	校舎棟 2	3	S44	RC	3	1	523	H19	2次	0.34	補強
		特別・普教	校舎棟 3	4 - 1~ 4 - 4	S44	RC	3	3	3,008	H19	2次	0.45	補強
4	大新小	普通教室	校舎棟 1	1	S47	RC	3	1	1,581	H23	2次	0.55	補強
		普通教室	校舎棟 3	9 9 - 1	S49	RC	3	1	1,888	H21	2次	0.39	補強
		特別・管理	校舎棟 4	11 - 1 11 - 3	S53	RC	2	1	1,176	H21	2次	0.69	補強
5	本宮小	管理・普教	校舎棟 1	12 12 - 1	S51	RC	3	1	2,053	H20	2次	0.47	補強
6	北厨川小	普通教室	校舎棟 1	14 - 1 15	S52	RC	3	2	898	H20	2次	0.42	補強
7	見前小	普通教室	校舎棟 1	1 - 1	S42	RC	3	1	1,418	H23	2次	0.28	補強
		管理・普教	校舎棟 2	1 - 2	S42	RC	3	1	2,040	H23	2次	0.47	補強
				1 - 3 1 - 5									

※見前小校舎棟 1 はIs0.3未満だが、校舎棟 2 と一体で補強するため本表に含める。

小学校 7校17棟

[平成26年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
中学校													
1	北陵中	渡廊下	校舎棟 1	4 11 - 2	S47	S	2	1	216	H22	2次	0.45	補強
		普通教室	校舎棟 2	1	S46	RC	3	1	1,544	H23	2次	0.65	補強
		普通教室	校舎棟 3	3 - 1 3 - 2 4	S47	RC	3	1	1,857	H23	2次	0.69	補強
2	松園中	管理・普教	校舎棟 1	1 1 - 1	S55	RC	3	1	2,422	H23	2次	0.61	補強
3	上田中	特別・普教	校舎棟 2	20 - 2 20 - 4	S54	RC	4	1	1,453	H21	2次	0.48	補強
		特別・管理	校舎棟 3	20 - 3	S54	RC	4	1	1,732	H21	2次	0.61	補強
		特別教室	校舎棟 4	20 - 1	S55	RC	4	1	1,394	H21	2次	0.53	補強
		渡廊下	校舎棟 6	20 - 2	S54	S	2	1	143	H21	2次	0.54	補強

中学校 3校8棟

[平成27年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
小学校													
1	仁王小	普通教室	校舎棟 1	13	S47	RC	3	1	2,012	H21	2次	0.56	補強
		普通教室	校舎棟 2	15 15-1	S48	RC	3	1	1,693	H21	2次	0.54	補強
		特別教室	校舎棟 3	19-1 19-2 23	S50	RC	3	1	1,941	H21	2次	0.53	補強
		管理	校舎棟 4	23	S52	RC	3	1	1,569	H21	2次	0.54	補強
2	桜城小	体育館	体育館	23	S52	S	1	1	957	H17	屋体 1次	0.58	補強
3	仙北小	体育館	体育館	9	S50	S	1	1	1,017	H16	屋体 1次	0.65	補強
4	米内小	体育館	体育館	6, 9	S53	S	1	1	760	H17	屋体 1次	0.53	補強
5	土淵小	管理・普教 ・特別	校舎棟 1	12	S56	RC	3	1	1,717	H24	2次	0.44	補強
6	川目小	普通教室	校舎棟 1	12-1	S53	RC	3	1	630	H20	2次	0.53	補強
7	緑が丘小 (新市)	体育館	体育館	2-1	S43	S	1	1	800	H16	屋体 1次	0.55	補強
8	松園小 (新市)	体育館	体育館	3	S49	S	1	1	924	H16	屋体 1次	0.64	補強
9	月が丘小	特別・普教	校舎棟 1	1-1 1-2	S52	RC	3	1	1,222	H21	2次	0.63	補強
		普通教室	校舎棟 2	1-3	S51	RC	3	1	1,632	H21	2次	0.53	補強
		昇降口	校舎棟 3	1-4	S51	RC	3	1	776	H21	2次	0.56	補強
		管理・普教	校舎棟 4	3	S52	RC	3	1	1,571	H21	2次	0.51	補強
10	見前小	体育館	体育館	2	S44	S	1	1	867	H22	屋体 2次	0.59	補強
11	外山小	体育館	体育館	4	S53	S	1	1	573	H18	屋体 1次	0.53	補強
12	玉山小 (新市)	校舎	校舎棟 1	1	S44	RC	2	1	1,545	H21	2次	0.46	補強
13	生出小	校舎	校舎棟 1	10	S46	RC	2	1	545	H23	2次	0.37	補強
14	中野小	特別・管理	校舎棟 1	14-3	S56	RC	4	1	1,855	H21	2次	0.59	補強
		普通教室	校舎棟 2	10 10-1 10-2	S48	RC	3	1	1,842	H23	2次	0.57	補強
15	青山小 (新市)	特別教室	校舎棟 1	22	S53	RC	3	1	1,146	H21	2次	0.44	補強
		普通教室	校舎棟 2	26	S54	RC	3	1	1,147	H21	2次	0.45	補強
		管理・普教	校舎棟 4	30, 39	S55	RC	3	1	2,034	H21	2次	0.41	補強
16	高松小	管理	校舎棟 1	1	S54	RC	3	1	1,328	H21	2次	0.47	補強
		普通教室	校舎棟 2	1-2	S54	RC	3	1	1,315	H21	2次	0.43	補強
		特別・普教	校舎棟 3	1-1 1-3	S54	RC	3	1	1,789	H21	2次	0.43	補強
小学校											16校27棟		

[平成27年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
中学校													
1	下小路中	普通教室	校舎棟 2	18 - 1	S52	RC	4	1	1,805	H24	2次	0.64	補強
		普通教室	校舎棟 3	19 - 1	S52	RC	4	1	1,836	H24	2次	0.61	補強
		特別教室	校舎棟 4	22 - 1	S53	RC	3	1	1,200	H24	2次	0.68	補強
		管理	校舎棟 5	22 - 4 23 - 1	S53	RC	3	1	1,200	H24	2次	0.68	補強
		体育館	体育館	24	S54	S	1	2	1,218	H24	屋体 2次	0.44	補強
2	繫中	管理・普教 ・特別	校舎棟 1	4	S53	RC	3	1	1,205	H21	2次	0.63	補強
3	城西中 (新市)	管理・普教	校舎棟 1	1 - 1	S35	RC	3	1	1,174	H21	2次	0.39	補強
		管理・普教	校舎棟 2	1 - 2	S35	RC	3	1	1,510	H21	2次	0.39	補強
		体育館	体育館	3	S36	S	2	1	1,014	H24	屋体 2次	0.52	補強
中学校										3校10棟			

別表第2 Is値 0.3未満又は各学校施設整備事業により耐震化を実施する校舎・体育館

【耐震補強等設計事業】

[平成25年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
1	巻堀中 (新市)	管理・普教 ・特別	校舎棟 1	12 - 1～ 12 - 3	S50	RC	3	2	1,705	H20	2次	0.66	補強

【耐震補強・改築工事事業】

[平成24年度～25年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
1	城西中 (新市)	特別教室	校舎棟 3	2 - 1	S36	RC	3	1	1,795	H21	2次	0.16	改築
		特別・普教	校舎棟 4	2 - 2	S36	RC	3	1	1,139	H21	2次	0.25	改築
2	城東中	管理・普教	校舎棟 2	1 - 1	S36	RC	3	1	950	H21	2次	0.25	改築
		特別・普教	校舎棟 3	1 - 2	S36	RC	3	1	1,129	H21	2次	0.25	改築
		特別教室	校舎棟 4	2	S36	RC	3	1	929	H21	2次	0.27	改築

2校5棟

[平成25年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
1	土淵小	体育館	体育館	9	S53	S	1	1	760	H17	屋体1次 (2次は実施なし)	0.53	改築
2	上田中	普通教室	校舎棟 1 (EV設置棟)	17 20 - 2	S53	RC	4	1	2,072	H21	2次	0.65	補強

[平成27年度]

	学校名	棟名称	棟別	棟番号	建築年度	構造	階数	棟数	面積	耐震診断結果			工事内容
										実施年度	診断方法	Is値	
1	巻堀中 (新市)	管理・普教 ・特別	校舎棟 1	12 - 1～ 12 - 3	S50	RC	3	2	1,705	H20	2次	0.66	補強

用語の解説

用 語		解 説
※1	第1次耐震診断	耐震性能を簡略的に診断するもの。危険性の低い建物を抽出するために行われる。本計画では、「屋内運動場等耐震性能診断基準（平成8年度版）」に基づく屋内運動場の耐震診断を含む。
※2	新耐震基準	昭和56年6月1日以後に着工した建築物に適用される地震に対する安全に係る建築基準法等による基準
※3	第2次耐震診断	第1次耐震診断より詳細に耐震性能を診断するもの。耐震補強の内容等を検討するために行われる。本計画では、「屋内運動場等耐震性能診断基準（平成18年度版）」に基づく屋内運動場の耐震診断を含む。
※4	Is値 (構造耐震指標)	<p>旧耐震基準の建物の耐震性能を表す指標のことで、地震力に対する建物の強度、靱性（変形能力、粘り強さ）が大きいほど、数値も大きくなり耐震性能も高くなる。</p> <p>[国土交通省]</p> <p>(1) Is値 0.3未満の場合 大規模な地震に対して倒壊又は崩壊する危険性が高い。</p> <p>(2) Is値 0.3以上 0.6未満の場合 大規模な地震に対して倒壊又は崩壊する危険性がある。</p> <p>(3) Is値 0.6以上の場合 大規模な地震に対して倒壊又は崩壊する危険性が低い。</p> <p>文部科学省では、上記(3)の必要耐震性能をIs値 0.7以上（第2次耐震診断による。）としている。</p> <p>なお、第1次耐震診断における必要耐震性能（RC造校舎に限る。）は、Is値 0.9以上とされるため、当該値未満のRC造校舎も「耐震性を欠いているおそれのある建物」に含まれる。ただし、本計画においては、これらを包括的に「Is値 0.7未満」と表記する。</p> <p>【注】「大規模な地震」とは、震度6強以上の地震を指す。</p>
※5	構造	RC＝鉄筋コンクリート造 S＝鉄骨造

用 語		解 説
※6	地震防災対策特別措置法	<p>大地震について防災対策の強化を図る法律。阪神・淡路大震災を契機に立法化され平成7年に施行。地震防災緊急事業5箇年計画の実施に向けての国の財政上の特別措置及び地震に関する調査研究の推進のための体制の整備が定められている。</p> <p>平成20年6月18日及び平成23年3月22日に同法の一部が改正され、大規模な地震により倒壊の危険性が高いとされている学校施設を対象に国庫補助率を引き上げるなど耐震化促進策の措置がとられた。</p>
※7	旧耐震基準	昭和56年5月31日以前に着工した建築物に適用されていた基準